

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 26年 5月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-4	運営推進会議は、外部の目を通して課題を話し合ったり、地域の理解を得るための機会でもあります。今後ともゲストやオブザーバーも含めて、参加者の幅を広げてゆくことを検討されるよう期待したい。現在は、2ユニット合同の運営推進会議ではあるが、委員数が4人と少なく推薦母体の増を含めて、委員の幅を拡げ社会的資源の活用を図る必要があります。	現在、運営推進会議現委員の推薦母体は家族会、地元自治会、地元街づくり推進委員会及び地域包括支援センターであります。更に、幅広いご意見、ご指導を頂くため、また推薦母体の持つ社会・地域資源をより活用するために、推薦母体を増やし運営推進会議委員の増を図って参ります。	現在も各委員からは、当施設の運営等について多くの貴重なご意見・ご指導を頂いております。会議の円滑な運営を図る必要もあることから現委員に推薦母体や委員の増につきましてご理解・ご賛同を頂けるよう、昨年は協力医療機関である中津川病院にゲストを依頼して、訪問診療の勉強会を行いました。認知症対応型共同生活介護事業所として、協力病院との連携は今後とも強化して参る必要もあります。ご入居者の日常で重要な健康管理面などで、ご意見やご助言を頂くためにも、現委員のご理解を頂きながら協力医療機関である中津川病院に委員の推薦を依頼して参りたい。	4カ月
2	IV-40	ご入居者の食事について、栄養面でのバランスや献立の変化等について参考とするために、適宜、栄養士の助言を得ることも検討されるよう期待したい。	現在、朝・昼・夕の三食は、食事材料の下拵えに可能な範囲で、ご入居者からお手伝いなどをいただきながら、各勤務の職員が作成しております。また、メニューや食事の形態については、副施設長兼看護師も健康維持の面から、適宜の指導を致しております。ただ、ご入居者のご高齢で咀嚼面或いは疾病面から食事について、種々の制約があり、美味しさのみからのメニューとはなり難いこともあります。これらのことから、現在まで施設で提供して参りましたメニューについて、栄養士の総合的な視点での検討を加えていただき、より良い食事メニューとして参りたい。	栄養士が勤務する他の施設や施設長・副施設長が依頼できる栄養士に、既に提供済みの食事メニューを見ていただき、その評価を受けると共に改良点等をお示し頂いて今後に資して参りたい。	4カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。